

にいがた

シルバー連合

2020
NIIGATA

58号

1月発行

CONTENTS

新年のごあいさつ…………… 2,3

研修会開催…………… 6

安全・適正就業パトロールの実施…………… 4

にいがた生涯現役フォーラム開催 …… 7

シルバー人材センター
事業普及啓発 …………… 5

活動拠点の紹介(加茂市SC) …… 8

加茂山公園

写真提供:加茂市



新年のごあいさつ

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

会長 若林 孝

新年あけましておめでとうございます。

県内シルバー人材センター会員並びに職員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、行政をはじめとした関係機関の皆様には、シルバー事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、日本において、急速な少子高齢化が進展する中、労働力人口の大幅な減少により、働く意欲のある高齢者が活躍し続けることができる「生涯現役社会」が求められています。

働く意欲のある高齢者に対して、地域の日常生活に密着した仕事を提供するシルバー人材センターの役割は増々大きくなってきています。

これからも安全・適正就業を推進し、会員の増強や就業機会の確保に努め、高齢者が生きがいを持って働き、地域に貢献できるよう努力して参ります。

また、取り組んで3年目となる「生涯現役促進地域連携事業」を通して、労働力率の向上、高齢者の活躍の応援、地域社会の活性化にも努めています。

高齢社会において、シルバー人材センター事業は欠かせない必要な事業であります。「自主・自立・共働・共助」の理念を堅持しつつ、社会の要請にも的確に対応していくことが求められています。

県内21のシルバー人材センターの皆様、共に力を合わせ頑張ってください。

また、関係機関の皆様、今後ともご支援・ご指導どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



謹賀新年

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会役員一同

会 長	若 林 孝	(公社)新潟市シルバー人材センター理事長
副 会 長	佐々木 保男	(公社)長岡市シルバー人材センター理事長
副 会 長	井 部 博光	(公社)上越市シルバー人材センター理事長
常 務 理 事	秋 山 憲一	(公社)新潟県シルバー人材センター連合会
理 事	金 子 武	(公社)三条市シルバー人材センター理事長
理 事	小 林 和徳	(公社)柏崎市シルバー人材センター理事長
理 事	根 津 正昭	(公社)十日町地域シルバー人材センター理事長
理 事	布 施 勝	(公社)五泉市シルバー人材センター理事長
監 事	小 柳 龍史	(公社)新発田地域シルバー人材センター理事長
監 事	薄 木 喜勝	(公社)加茂市シルバー人材センター理事長





新年のごあいさつ

新潟労働局長 奥村 伸人

新年あけましておめでとうございます。

シルバー人材センターの会員の皆様並びに関係者の皆様には益々御清栄のこととお慶び申し上げます。昨年の7月9日付けで新潟労働局長に就任しました奥村と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

本県のシルバー人材センター事業は、県内21のセンターにおいて、2万人を超える会員を有し、着実な事業運営により活力ある地域社会づくりに大きく貢献されていることに、改めて敬意を表します。

さて、我が国では、人生100年時代を迎え、働く意欲のある高齢者がその能力を十分に発揮し、年齢にかかわらず活躍できる社会の実現に向けた環境整備が求められ、高齢者の多様な就業機会の確保が急務となっております。

政府では「成長戦略実行計画」(令和元年6月21日閣議決定)において、高齢者が70歳までの就業機会の確保を図りつつ、それぞれの高齢者の希望に応じた多様な選択ができる仕組みを検討することとし、労働政策審議会における審議等を通じて法制整備を進めているところです。

このような中、シルバー人材センターは、高い就業意欲を有する高齢者の方々に、多様な就業ニーズに応じた就業機会を確保・提供し、長年培ってきた豊富な知識と幅広い経験を活かした就業等による多様な社会参加活動を援助することにより、生きがいの充実や地域社会の発展に御尽力いただいているところであり、高齢者がそれぞれの地域で雇用・就業の場を得て、社会貢献活動等に関与していく環境を整え、多様な就業機会と会員の経験・就業意欲を踏まえたマッチング支援を行うシルバー人材センター事業の役割は、今後益々期待が高まるものと考えられます。

新潟労働局といたしましても、国の方針を踏まえ、シルバー人材センター事業が地域社会に根ざした事業として一層発展していくよう推進して参ります。

最後に「自主・自立・共働・共助」の基本理念のもと、今後のシルバー人材センター事業の益々の御発展と、会員各位の御健勝と御活躍を祈念申し上げまして新年のあいさつといたします。



新年のごあいさつ

新潟県産業労働部労働雇用課長 高橋 香苗

新しい年を迎え、シルバー人材センターの会員並びに関係者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本県のシルバー人材センターが2万人以上もの会員を有し、長年にわたり地域社会の活性化に貢献しておられますことに、改めて敬意を表します。

さて、幅広い分野で企業の人手不足感が高まる中で、健康寿命の延伸に合わせて、年齢にかかわらず健康で意欲のある方が活躍できる環境を整備することは、社会を支える力を強化する観点からも、大変重要であります。

とりわけ、労働者派遣事業の伸びがめざましい中、「就業時間上限等の要件緩和」の活用に加え、就業ニーズの高い事務的職業や女性が従事しやすい分野の開拓などにも積極的に取り組まれていることから、シルバー人材センター事業に対する企業や会員からの期待は、今後、一層高まっていくものと考えております。

県といたしましても、新潟県シルバー人材センター連合会が中心となって実施している生涯現役促進地域連携事業に、引き続き積極的に参画するとともに、今年度から県事業として実施している「女性・高齢者等新規就業促進プロジェクト」との連携も図りながら、ライフスタイルに応じた多様な就業機会の創出促進に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

結びに、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員、関係者の皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のごあいさつといたします。

安全・適正就業パトロールの実施

連合会では平成27年度より、各シルバー人材センターに対して2年毎に「安全・適正就業パトロール」を実施しています。その際には、近隣のセンターに安全・適正就業パトロール指導員を委嘱し、同行してもらっています。

受検センターにおける安全就業の取り組み状況や就業先での作業を見させてもらうことにより、良い取り組みや活動を学ぶことができました。また、慣れなどによる不安定な状態での作業や行動を外部の目で確認し、意見交換をすることで、相互の安全に対する取り組みの向上が図られています。

●令和元年度は11センターについて実施

今年度11センターの安全パトロールを実施して感じたことは、センターの役職員・安全委員会等が一致団結し、「事故ゼロ」に向けて真剣に取り組まれていたということでした。それでもなかなか事故が無くならないという中で、全般的に安全に対する意識や認識が高まっている状況が確認できました。

今後も、連合会は安全就業について最重要事項として取り組んでまいりますので、センターにおかれても継続して取り組んでいただきたいと思います。



妙高市SC (意見交換)

実施センター	実施日
五 泉 市 S C	6月25日(火)
村 上 地 域 S C	6月26日(水)
小 千 谷 市 S C	7月 9日(火)
佐 渡 S C	7月19日(金)
魚 沼 市 S C	7月26日(金)
糸 魚 川 市 S C	8月21日(水)
妙 高 市 S C	8月27日(火)
南 魚 沼 S C	9月13日(金)
阿 賀 野 市 S C	10月 3日(木)
新 発 田 地 域 S C	11月19日(火)
長 岡 市 S C	11月29日(金)



南魚沼SC



長岡市SC



糸魚川市SC



新発田地域SC



妙高市SC



阿賀野市SC

シルバー人材センター事業普及啓発

イオン新潟南にて シルバー人材センターPR活動

10月5日(土)、イオン新潟南にて、シルバー人材センターPRブースを開設しました。会員の就労、ボランティア風景写真やオリジナルポスター展示と、チエブクローデザインのタオルを配布してシルバー人材センターのPRを展開しました。

訪れた方からは、“シルバーにいつも剪定を頼んでいるよ!”との声掛けや、“年なんだけど、まだ働けるかしら?” “どんな仕事があるの?” などのご相談もいただきました。

増税後の最初の休日とあって、お客様が少ないかなと心配しましたが、例年と変わらぬ賑わいで、大勢の方にシルバー人材センターを知っていただく機会となりました。



ラジオ・新聞でPR



10月23日(水)、24日(木) 若林会長 ラジオでPR活動
BSNラジオ「近藤文泰のごきげんアワー」出演

10月は
シルバー人材センター
普及啓発月間です!

生きがいと地域のニーズを結びます
あなたのまちの
シルバー人材センター

一緒に働きませんか!

★各地域のシルバー人材センターでは一緒に働く仲間を募集しています。
★あなたの豊かな知識と経験を、地域社会に活かしてください。

お住まいの地域のシルバー人材センターへお電話にてお気軽にお問い合わせください

お住まいの地域	電話番号	お住まいの地域	電話番号
〒951-8501 阿賀町市	0250-62-1365	〒951-8501 上越市	025-522-2812
〒951-8501 阿賀町市	0254-92-2103	〒951-8501 南砺市	0256-64-2483
〒951-8501 北上市	025-552-9954	〒951-8501 十日町地域	025-752-0888
〒951-8501 魚沼市	025-792-3778	〒951-8501 新潟市	0258-35-2380
〒951-8501 小千谷市	0258-82-6550	〒951-8501 岩手県	025-241-3541
〒951-8501 越前町	0257-24-2148	〒951-8501 新潟県	0258-62-0609
〒951-8501 加茂市	0256-53-1772	〒951-8501 青森県	025-772-4973
〒951-8501 五泉市	0250-43-5911	〒951-8501 妙高市	0255-72-0610
〒951-8501 佐和田	0259-24-1212	〒951-8501 村上地域	0254-53-6486
〒951-8501 三条市	0256-34-2526	〒951-8501 新潟県	0256-94-5144
〒951-8501 新潟県	0254-22-1010		

公益社団法人 新潟県シルバー人材センター連合会
〒950-0994 新潟市中央区上戸2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F TEL.025-281-5553
ホームページ 新潟県シルバー人材センター連合会

10月1日(火) 新潟日報朝刊に掲載

研修会開催

◆ 新任職員研修会

8/27 (22名出席)

「シルバーを担っていく人材の育成が急務である」という考え方で初開催しました。

講師は（公財）新潟県女性財団理事長の阿部愛子氏で、演題は「新任職員に期待すること」と、当連合会の秋山事務局長による「シルバー人材センター事業の基本的事項」でした。

「コミュニケーションやチームワークの大切さ。チームで働く意義を考えるきっかけになった。意見交換の機会が欲しかった。」等と意見があり今後につなげていきたいと考えています。



阿部愛子氏の講演

◆ 役員研修会

9/3 9/5 9/18 (207名出席)



渡邊稔氏の講演

シルバー人材センターは地域を支える担い手として、活躍が期待されています。適正就業も求められており、県下3会場で役員研修会を開催。講師は新潟労働局職業対策課高齢者対策担当官の渡邊稔氏で、演題は「シルバー事業の適正就業・高齢者の雇用促進等について」でした。

新役員もおられ、熱心に受講されていました。

◆ 業務担当者研修会

11/15 (34名出席)

派遣の基礎知識を今一度学ぶということで（株）コンサンティングミッション代表取締役の秋元次郎氏から「労働者派遣に関連する法律の基礎知識」と題してご講演いただきました。

話が具体的でわかりやすく、業務の再確認ができたという声が聞こえました。

事務局からは、「業務拡大に係る契約」と「車両に関する覚書」について説明しました。



秋元次郎氏の講演

◆ 「同一労働同一賃金」説明会

11/15 11/26 (73名出席)

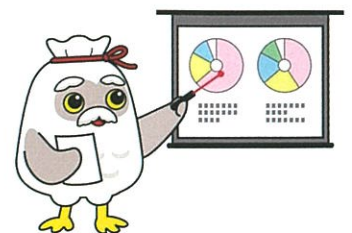


下村治氏の講演

働き方改革により、派遣法では来年4月より「比較対象労働者の待遇情報」を得てから契約しなければならないことになっています。

そこで、新潟労働局需給調整事業室指導官の下村治氏より「同一労働同一賃金」について説明していただきました。

来年度の契約に向けて、準備を進めましょう。



にいがた生涯現役フォーラム開催

11月7日、生涯現役セミナーと人材活用セミナーの拡大版として、『そうだったのか！シニアの働く意味～幸せと健康の心理学』と、『シニアの働き方・働いてもらい方』、『これから参加できるセミナー、相談窓口のご案内』の二部構成にてフォーラムを開催しました。

第一部では、新潟青陵大学教授の碓井真史氏を講師に迎えて、シニアの働く意味を心理学という分野からご講演いただきました。

第二部では、(株)コメリ様から、シニア人材活躍の実例をご紹介いただき、続いて、ハローワーク新潟など各種団体から“これから参加できるセミナー等”についてご案内いただきました。

当日は140名を超える方々からお集まりいただきました。

講演終了後も会場外に設置された「展示・相談コーナー」で個別相談やセミナーチラシを取る姿が多く見られ、参加者の関心の高さがうかがえました。



講演の様子



講師の碓井真史氏

参加者からの声(アンケートより)

- 幸せな人の意味がわかった 人生に定年無く進みます
- 毎日の生活で出会い・喜びを発見・感謝し、前向きに自分のできることを探すきっかけになった
- 今まで引きこもり主婦でしたが外に出てまた働きたくくなりました
- 健康のため、趣味あるいは仕事を通して社会とつながりを持って毎日を過ごしたい
- シニア人材活躍事例は、その着眼点と計画から実行まで一連の取り組みに学ぶことが多くて役に立ちました

展示・相談コーナーの様子



参加団体：ハローワーク新潟、新潟福祉人材センター、高齢・障害・求職者雇用支援機構、新潟県労政雇用課、新潟県シルバー人材センター連合会

活動拠点の紹介

(公社) 加茂市シルバー人材センター

当センターは昭和58年に設立し、今年度で創立36年目を迎えました。ピーク時から比べると100名余り会員数が減少し、現在550余名の会員数となっております。

平成30年度の事業実績は、受託件数、契約金額とも僅かながら前年を上回ることができ、契約金額2億円余りとなりました。このような状況のなか、深刻となっている会員数の減少に歯止めをかけるべく全会員による「ひとり1会員入会運動」を本格的に展開いたし、前年比1名減に止まる結果となりました。

今後も高齢者が集うことができる「地域に根ざしたシルバー人材センター」としての定着を図るため、より一層のPRや各種の取り組みを強化し、できるだけ多くの会員に就業機会が行き渡るようにするなど就業の確保にも力を注いでまいりたいと思います。



観光ガイドの様子

シルバー会員が観光ガイドでおもてなし

古くから北越の小京都といわれる加茂は県央に位置し、なかでも加茂山公園は年間を問わず多くの観光客が訪れるスポットとなっています。

加茂山は歴史ある神社一带と市街地に近いこともあり、センターでは約30年前に観光ガイド班を立ち上げました。以来、雪椿の群生地、リス園などの見ごたえある加茂山公園に訪れる観光客にガイドをしております。紅葉が映える11月初めには、無料でシルバーガイドが「史跡めぐり」をご案内いたしますと広く市民に募集いたします。センターのPRにも一役買っています。16回目となった今回は地方新聞に記事が掲載されたこともあり、過去にないくらい多くの市外の方より参加があり、50数名にご案内いたしました。

かもめかい「加茂女会」の活動

女性会員の増強を目指して数年前からサークル活動が続けられています。月一回程度の集いの中で作品製作やお茶会、ボランティア活動、親睦旅行などを会員自らが楽しみながら交流の場、仲間づくりを楽しんでいます。

〒959-1313 加茂市幸町2丁目3番5号
老人福祉センター「ゆきつばき荘」内
TEL 0256-53-1772



加茂女会のサークル活動

【連合会人事異動のお知らせ】

(採用) コーディネーター
令和元年9月1日付 阿部 孝

【新潟労働局からのお知らせ】

労働保険は、労災保険・雇用保険の各種給付金のほか、雇用の安定のために事業主に支給される助成金等の各種支援制度も設けられており、労働者や事業主のために欠くことのできない制度です。

パート、アルバイトを含む労働者を一人でも雇っている事業主は、必ず労働保険（労災保険・雇用保険）に加入が必要になりますので、管轄の労働基準監督署またはハローワークで加入手続きをお願いします。

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

皆様のご協力により、「シルバー連合にいがた58号」を発行することができました。ご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

昨年は、5月1日から改元により「令和」となり10月22日には「即位礼正殿の儀」が行われた特別な年でした。

令和2年（2020年）は、いよいよ東京オリンピックの年です。干支は「子年」。ねずみどし=子年は、真面目で几帳面、でも慎重派。自分を出すのは苦手。人当たりがいい。ストレスを溜めてしまうと性格とあります。

今年は、昨年のような台風・地震の起きない明るい年になるように願います。
(Y・K)

(公社)新潟県シルバー人材センター連合会

〒950-0994

新潟市中央区上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

TEL.025-281-5553 FAX.025-281-5554

E-mail n-rengo@pluto.plala.or.jp

https://webc.sjc.ne.jp/niigata/